

人流データを活用した訪都外国人旅行者の行動傾向vol.6 (令和8年1月推計値)

【今月のポイント】 1月の都内延べ宿泊者数は前年同月比で約3%減少。前月比でも約9%減。

- 1月の都内全体の【延べ宿泊者数】は、前年同月比約3%減の3,501,799人。前月(12月)比でも約9%減少しており、地域別に見ると、23区のみ増加。島しょ地域はサンプル数が少ないため数値が取得できない結果となった。
- 23区の【延べ宿泊者数】の国・地域別割合は、多い順に、韓国、台湾、中国、豪州、香港の順。上位のほとんどを東アジアエリアが占めた。特に中国は前月比約84%増と大幅な伸びを見せた。なお、韓国も前月比約27%の大幅増、台湾も約19%増で、東アジアが占める割合は約56%と、前月の43%から大幅に増加した。一方、これまで上位にいた米国は前月比54%減の149,441人であった。
- 16市場別都内観光スポット来訪者割合については、従来通り、浅草、上野、秋葉原、銀座、渋谷、新宿エリア等に集中しているが、中国において「東京ビックサイト」が、台湾において「東京ドームシティアトラクションズ」が9位にランクインした。なお、ドイツ・インド・中東8か国は来訪者自体が少ないことも影響して、同率順位が多く見られる結果となった。

【本レポートの概要・目的】

公益財団法人東京観光財団(以下「TCVB」という)は、東京都内への来訪者動向を把握するため、令和4年度より人流データを活用した観光動態分析ツール「おでかけウォッチャー」を導入しました。本ツールは、携帯電話のGPS情報データを活用し、広範囲、かつ大規模な人流データを準リアルタイムで取得し、都内観光スポットへの来訪者数、来訪者の属性等を分析することが可能です。

おでかけウォッチャーから得られるデータを基に、TCVBでは毎月、都内の延べ宿泊者数や、東京都がプロモーションを実施している主な16市場(国・地域)からの旅行者の行動傾向をご報告いたします。都内の自治体や観光産業に関わる皆様の地域における訪問者傾向の現状把握や、マーケティング活動の一助となれば幸いです。

【おでかけウォッチャーとは】

公益財団法人九州経済調査協会が、自治体の観光統計デジタル化を進めるために位置情報データを使った広告・分析サービスを提供する株式会社ブログウォッチャーと、同社が保有する国内最大規模のGPSの位置情報ビッグデータを活用して共同開発した、クラウドの観光動態モニタリングサービス。
(基本情報及びロジック等は最終ページを参照)

【主なレポート項目】

- <1.> 都内【延べ宿泊者数】※前年同時期比(全体、23区、多摩、島しょ)
- <2.> 都内エリア別【延べ宿泊者数】割合
- <3.> 23区 国・地域別【延べ宿泊者数】
- <4.> 16市場別都内観光スポット来訪者割合

【レポート公表時期】

原則、毎月最終木曜日

【データ更新頻度】

月次(前々月のデータ分析を公表。例:10月末に、8月分のデータに基づき公表)

お問合せ先
総務部総務課(企画調査)山村、山岡、井上
03-5579-2680
sanjyokaiin@tcvb.or.jp

人流データを活用した訪都外国人旅行者の行動傾向 (令和8年1月推計値)

<1> 都内【延べ宿泊者数】※前年同時期比(東京都全体、23区、多摩地域、島しょ地域)

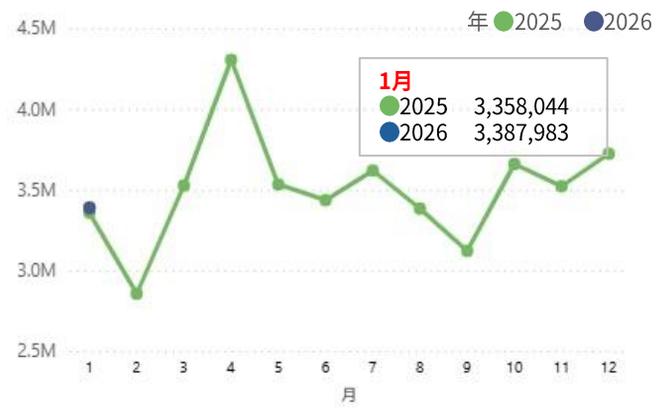
東京都全体

M=100万



23区

M=100万



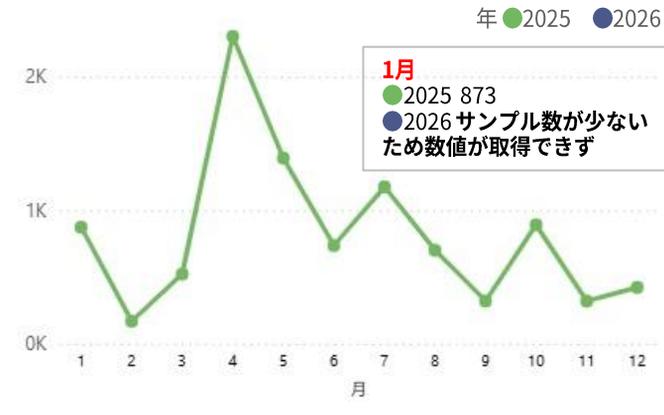
多摩地域

M=100万



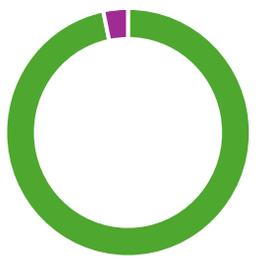
島しょ地域

K=1,000



<2> エリア別【延べ宿泊者数】割合

東京都エリア別【延べ宿泊者数】割合
(2026年1月)



23区	96.75
多摩	3.25
島しょ	0.00

■ 23区 ■ 多摩

<3> 23区 国・地域別【延べ宿泊者数】



1月延べ宿泊者数のうち、東アジアが占める割合は約56%に

【中国】371,478人で前月比約84%増
【韓国】762,628人で前月比約27%増
【台湾】573,723人で前月比約19%増

人流データを活用した訪都外国人旅行者の行動傾向 (令和8年1月推計値)

<4> 16市場別都内観光スポット来訪者割合 (見方・注意点は5ページを参照ください)

①中国

順位	スポット	来訪割合
1	仲見世商店街	10.23%
2	秋葉原電気街	8.51%
3	浅草寺	5.42%
4	渋谷スクランブルスクエア	3.84%
5	台東区立浅草文化観光センター	3.29%
6	JR新宿駅 東口駅前広場	2.68%
6	雷門	2.68%
8	そごう・西武 西武渋谷店	2.61%
9	東京ビッグサイト	2.47%
10	浅草ロック座	2.40%

②韓国

順位	スポット	来訪割合
1	秋葉原電気街	3.88%
1	仲見世商店街	3.88%
3	浅草寺	3.30%
4	そごう・西武 西武渋谷店	2.55%
5	NISSAN CROSSING	2.53%
6	六本木ヒルズ	2.16%
7	渋谷スクランブルスクエア	2.14%
8	渋谷PARCO	2.05%
9	大丸東京店	2.03%
10	SHIBUYA 109	1.97%

③台湾

順位	スポット	来訪割合
1	仲見世商店街	5.74%
2	アメ横商店街	4.88%
3	浅草寺	4.03%
4	東京都立上野恩賜公園	2.75%
5	台東区立隅田公園	2.03%
6	東京スカイツリー・ソラマチ	2.00%
7	NISSAN CROSSING	1.88%
8	大丸東京店	1.79%
9	東京ドームシティ アトラクションズ	1.73%
10	そごう・西武 西武渋谷店	1.69%

④タイ

順位	スポット	来訪割合
1	アメ横商店街	10.84%
2	仲見世商店街	6.77%
3	浅草寺	5.28%
4	東京都立上野恩賜公園	2.99%
5	JR新宿駅 東口駅前広場	2.63%
6	台東区立隅田公園	2.37%
7	旧新宿アルタ	2.20%
8	新宿中村屋	2.18%
9	そごう・西武 西武渋谷店	2.09%
10	Flags(新宿フラッグス)	1.89%

⑤マレーシア

順位	スポット	来訪割合
1	仲見世商店街	6.31%
2	アメ横商店街	5.73%
3	NISSAN CROSSING	4.08%
4	そごう・西武 西武渋谷店	3.72%
5	浅草寺	3.49%
6	秋葉原電気街	3.15%
7	銀座三越	2.98%
8	西銀座デパート	2.73%
9	台東区立隅田公園	2.60%
10	GINZA SIX	2.56%

⑥シンガポール

順位	スポット	来訪割合
1	そごう・西武 西武渋谷店	4.17%
2	仲見世商店街	4.12%
3	NISSAN CROSSING	3.39%
4	秋葉原電気街	3.10%
5	大丸東京店	2.69%
6	Flags(新宿フラッグス)	2.56%
7	渋谷PARCO	2.54%
8	浅草寺	2.39%
9	アメ横商店街	2.28%
9	渋谷スクランブルスクエア	2.28%

人流データを活用した訪都外国人旅行者の行動傾向 (令和8年1月推計値)

⑦アメリカ

順位	スポット	来訪割合
1	浅草寺	3.38%
2	仲見世商店街	3.36%
3	秋葉原電気街	2.78%
4	そごう・西武 西武渋谷店	2.70%
5	渋谷PARCO	2.42%
6	新宿中央公園	2.04%
7	NISSAN CROSSING	1.85%
8	SHIBUYA 109	1.74%
9	MIYASHITA PARK	1.73%
10	大丸東京店	1.66%

⑧カナダ

(見方・注意点は5ページを参照ください)

順位	スポット	来訪割合
1	浅草寺	8.45%
2	仲見世商店街	6.03%
3	そごう・西武 西武渋谷店	5.48%
4	NISSAN CROSSING	4.17%
5	大丸東京店	3.72%
6	渋谷PARCO	3.37%
7	SHIBUYA 109	3.07%
8	秋葉原電気街	3.02%
9	銀座三越	2.72%
10	浅草リトルシアター	2.51%

⑨オーストラリア

順位	スポット	来訪割合
1	仲見世商店街	3.77%
2	そごう・西武 西武渋谷店	3.16%
3	浅草寺	3.14%
4	渋谷PARCO	2.37%
5	秋葉原電気街	2.15%
6	大丸東京店	2.09%
7	NISSAN CROSSING	2.01%
8	JR新宿駅 東口駅前広場	1.93%
9	SHIBUYA 109	1.83%
10	チームラボプラネッツ TOKYO	1.72%

⑩イギリス

順位	スポット	来訪割合
1	仲見世商店街	6.52%
2	皇居東御苑	5.13%
3	浅草寺	4.55%
4	新宿ピカデリー	3.44%
5	そごう・西武 西武渋谷店	3.23%
6	ドンキホーテ(新宿歌舞伎町店)	3.08%
6	JR新宿駅 東口駅前広場	3.08%
8	渋谷PARCO	3.01%
9	松竹芸能新宿角座	2.64%
10	大丸東京店	2.57%

⑪フランス

順位	スポット	来訪割合
1	仲見世商店街	8.18%
2	秋葉原電気街	7.35%
3	浅草寺	5.84%
4	渋谷PARCO	3.78%
5	そごう・西武 西武渋谷店	2.89%
6	台東区立隅田公園	2.82%
7	SHIBUYA 109	2.68%
8	ドンキホーテ(新宿歌舞伎町店)	2.54%
9	新宿東宝ビル	2.40%
10	MIYASHITA PARK	2.34%

⑫ドイツ

順位	スポット	来訪割合
1	秋葉原電気街	12.00%
2	仲見世商店街	6.93%
3	そごう・西武 西武渋谷店	4.69%
4	浅草寺	3.37%
4	MIYASHITA PARK	3.37%
4	渋谷スクランブルスクエア	3.37%
7	新宿中央公園	2.81%
7	雷門	2.81%
7	東京スカイツリー・ソラマチ	2.81%
7	渋谷PARCO	2.81%

人流データを活用した訪都外国人旅行者の行動傾向 (令和8年1月推計値)

⑬イタリア

順位	スポット	来訪割合
1	仲見世商店街	8.33%
2	浅草寺	7.28%
3	秋葉原電気街	4.77%
4	そごう・西武 西武渋谷店	4.05%
5	台東区立隅田公園	3.45%
6	大丸東京店	2.46%
6	ドンキホーテ(新宿歌舞伎町店)	2.46%
8	新宿東宝ビル	2.25%
9	SHIBUYA 109	2.19%
10	渋谷PARCO	2.08%

⑭スペイン

順位	スポット	来訪割合
1	浅草寺	7.52%
2	仲見世商店街	7.33%
3	秋葉原電気街	5.31%
4	そごう・西武 西武渋谷店	3.24%
5	渋谷PARCO	3.15%
6	SHIBUYA 109	3.10%
7	アメ横商店街	2.91%
8	東京都立上野恩賜公園	2.87%
9	浅草神社	2.63%
10	大丸東京店	2.30%

⑮インド

順位	スポット	来訪割合
1	仲見世商店街	11.44%
2	そごう・西武 西武渋谷店	5.72%
3	浅草寺	4.12%
3	ソラド竹下通り	4.12%
5	NISSAN CROSSING	3.89%
6	銀座三越	3.66%
6	台東区立浅草文化観光センター	3.66%
8	大丸東京店	3.43%
8	台東区立隅田公園	3.43%
8	SHIBUYA 109	3.43%

⑯中東8か国

順位	スポット	来訪割合
1	仲見世商店街	21.57%
2	浅草寺	7.84%
3	NISSAN CROSSING	6.87%
3	銀座王子ホール	6.87%
3	銀座三越	6.87%
6	秋葉原電気街	5.88%
6	そごう・西武 西武渋谷店	5.88%
6	渋谷BEAM	5.88%
6	東郷神社(東京都渋谷区)	5.88%
6	渋谷PARCO	5.88%

16市場別都内観光スポット来訪者割合の見方・注意点

- 2026年1月の訪都外国人旅行者のうち、来訪割合が多かったスポットを国・地域別で表しています。
- 割合算出の基としているスポットへの来訪者数は、各施設等への公式来訪者数ではなく、あくまでおでかけウォッチャー上での推計値ですのでご注意ください。
- 各スポットは、その場所単体ではなく、その周辺エリアも含んでいます。(例えば、「そごう・西武 西武渋谷店」について、買い物客とその周辺に滞留している旅行者を含んでいる可能性があります。)
- 人流データの特性上、スポットされた施設が複合ビル内にある場合、同一ビル内の別施設の訪問者も来訪者として含まれている場合があります。

【参考】おでかけウォッチャー訪日版の基本情報及びロジック等

(1)基となっているデータ:

訪日外国人旅行者によるスマートフォンのGPS位置情報を、複数の訪日データ企業から取得したものがベース。例えば、訪日外国人が利用している地図アプリ、翻訳アプリ、観光情報アプリで本人が位置情報の取得に同意している場合のデータが個人が特定されない形で取得されている。

(2)サンプル数:非公開（国内版は月間3,000万サンプルで国内最大級）

(3)観光スポット:

日本観光振興協会「デジタル観光統計オープンデータ」に準ずる各都道府県数百から数千か所。なお、都内の登録スポット数は約2,200。スポットはTCVBで選択したものではなく、上記に準じたスポット選定。

(4)滞在日数:

入国日(日本国内の位置情報データが初めて記録された日)から出国日(最後に記録された日)の間が、日本への滞在日数

(5)訪日旅程の判定:

日本国内の位置情報データが初めて記録された日を入国日、最後に記録された日を出国日とし、入国日から出国日が20日以内の旅程を訪日旅程と判定(21日以上滞在した場合は、来訪者数には含まれない。)

(6)来訪(観光スポット)

観光スポットの範囲内で位置情報ログが1回以上記録された場合は、観光スポットに来訪したとみなす

- ・ログ取得頻度は、データ提供元アプリの計測仕様に依存しており、一定の分間隔での記録を保證するものではありません。
- ・取得したログをもとに、粒度ごとのルールで滞在判定を行います。
- ・市区町村レベル:同一市区町村で連続2点以上のログ取得を「滞在」と判定
- ・観光スポットレベル:1ログ取得で「滞在」と判定

(7)宿泊(区市町村/都道府県)

21:00~翌3:00にて最後にログ取得をした市区町村を宿泊地とする。ただし、出国日は宿泊地を判定しない。

(8)取得できる訪日外国人旅行者の国・地域:本レポートでは特に下線16市場にフォーカス

- ・【東アジア】韓国/香港/台湾/中国
- ・【東アジア除くアジア】タイ/シンガポール/マレーシア/インドネシア/フィリピン/ベトナム/インド
- ・【ヨーロッパ】イギリス/フランス/ドイツ/イタリア/スペイン/ロシア/北欧4カ国
- ・【北アメリカ】アメリカ/カナダ/メキシコ
- ・【オセアニア】オーストラリア
- ・【中東】中東8カ国
- ・【その他】それ以外

(9)データ粒度:年月単位（特定の日時や週は分析不可）

(10)データの更新頻度: 当月分を翌々月第3木曜反映(2か月前が最新)

(11)推計処理:

来訪者数および周遊者数は、日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」の年月・国籍別訪日外客数(推計値)を用いて拡大推計を実施している。

